

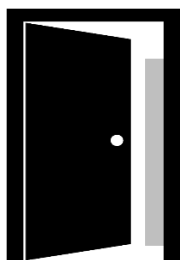
トピックスのとびら

No.181 (2023.12)

Kanagawa
Prefectural
Library

神奈川県立
図書館

図書館には図書、雑誌、神奈川資料、新聞、視聴覚資料、インターネットといったたくさんの情報のとびらがあります。そのとびらを開いて、時事的な話題を複合的な視点から紹介します。



ぐりとぐら 出版60周年

絵本『ぐりとぐら』は出版されてから今年の12月1日で60周年を迎えます。

この絵本は児童文学者の中川李枝子さんと、画家の山脇(旧姓大村)百合子さんの姉妹で生み出されました。昭和37(1962)年に『いやいやえん』を出版し、厚生大臣賞をはじめ多くの賞を受賞しました。その翌年、『ぐりとぐら』が出版されます。残念ながら妹の山脇百合子さんは令和4(2022)年9月に亡くなりましたが、野ねずみの双子が活躍する『ぐりとぐら』は、今でも刊行を重ね多くの人に愛されています。今回は『ぐりとぐら』にまつわる資料を紹介していきます。

ぐりとぐら こどものとも傑作集

中川李枝子／文、大村百合子／絵
福音館書店 1963年12月刊
E1/ナ<13053392>

月刊誌『こどものとも』は昭和31(1956)年に松居直によって創刊されました。人気がある作品は後に「こどものとも傑作集」として単行本で発売されます。『ぐりとぐら』も昭和38(1963)年に単行本として発売されました。

野ねずみのぐりとぐらはお料理と食べることが大好き。ある日、森で拾った大きな卵でカステラをつくり、森のみんなに振舞います。さて残った殻はどうなったと思いますか？

ポルトガル菓子図鑑～お菓子の由来と作り方

ドゥアルテ智子 誠文堂新光社
2019年11月刊 電子書籍

絵本『ぐりとぐら』では、大きな卵を拾ったぐりとぐらがカステラをつくります。

ホットケーキともパンケーキとも違うカステラ。カステラ？そもそもカステラとは何でしょうか？本書では、ポルトガル由来のカステラについて、その作り方から歴史まで丹念にご案内しています。

*この資料は神奈川県立図書館の電子書籍サービスによりお手持ちのパソコン、スマートフォン、タブレットから楽しむことができます。ご利用には、神奈川県立の図書館の図書館カードとログイン用パスワードが必要です。詳しくは当館HPまで。

その他にもこんな資料を所蔵しています

■ 図書のとびら

書名	著者等	出版者/出版年	請求記号 (資料コード)
ぐりとぐらのおきゃくさま こどものとも傑作集	なかがわりえこ／作 やまわきゆりこ／絵	福音館書店 1973年10月	E1/ナ (13053400)
いやいやえん	中川李枝子／作 大村百合子／絵	福音館書店 1974年2月	913/ナ (13035993)
日本における子ども絵本成立史 「こどものとも」が果たした役割	三宅興子／編著	ミネルヴァ書房 1997年3月	726.6FF/2 (20913117)
ぐりとぐらとなかまたち 山脇百合子絵本原画展	山脇百合子／画	NHK 東北プラン ニング 2007年4月	726.6/50 (22414205)
絵本作家のアトリエ1	福音館書店母の友編 集部／著	福音館書店 2012年6月	726.6/61/1 (22606396)
松居直と『こどものとも』 創刊号から149号まで	松居直／著	ミネルヴァ書房 2013年7月	289.1/5700/2 (22684724)
ママ、もっと自信をもって	中川李枝子／著	日経BP社 2016年4月	376.1/477 (22877286)

■ 雑誌のとびら

記事名	雑誌名	巻号・ページ	請求記号
阿川佐和子のこの人に会いたい 児童文学作家中川李枝子「トラのバター よりもっと美味しいものを」と思って、 『ぐりとぐら』が出来たんです。 阿川佐和子×中川李枝子	週刊文春	第57巻第21号 2015年6月4日 p132～p136	Z051/196
ジブリと絵本から見た幼児教育 宮崎駿×中川李枝子	文芸春秋	第93巻第13号 2015年11月 p262～p270	Z051/12
教育の扉 子供の心を育む物語の世界 中川李枝子	初等教育資料	No.938 2016年3月 p38～p42	Z376/9

お問合せ：神奈川県立図書館 資料部情報整備課
〒220-8585 横浜市西区紅葉ヶ丘9-2 代表電話：045-263-5900
ホームページ：<https://www.klnet.pref.kanagawa.jp/yokohama/index.html>

